

国民文化祭について

令和6年1月

高知県文化生活スポーツ部 

国民文化祭とは

1

国民文化祭の概要

- 観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、**地域の文化資源等の特色を生かした「文化の祭典」**。
 - ・ 各種の文化活動を**全国規模で発表、共演、交流**する場を提供。
 - ・ 文化により生み出される価値を文化の継承・発展・創造に活用し、文化芸術の振興に寄与（※国民文化祭開催要綱より）
- 平成29年度の奈良大会から**全国障害者芸術・文化祭（主催：厚生労働省）と一体的に開催**。
- 四国では、これまでに愛媛県（H2）、香川県（H9）、徳島県（H19,24）で国民文化祭を開催済み。

2

高知大会について（案）

本県における文化芸術のさらなる振興と
中山間地域等における伝統芸能の再興につなげるため、
国民文化祭の令和8年度招致を申し出。

【高知大会の概要（予定）】

- 大会期間
令和8年10月～11月
- 主な主催者
文化庁、厚生労働省、高知県、市町村 など

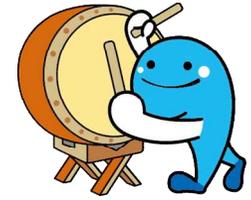


第37回国民文化祭（沖縄大会）オープニングイベントの様子
（国民文化祭沖縄大会 公式記録より）

国民文化祭の事業構成

3

国民文化祭の事業構成



大会期間中、県内各地（ほぼ全市町村）でイベントを開催。

※令和4年度沖縄大会は、県内全41市町村で164の文化イベントを開催

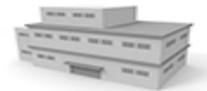
(1) 県事業

- 県は、**開会式、閉会式、総合フェスティバル等の主要イベントを実施**
- 知事、市町村長、文化・福祉団体代表等からなる**県実行委員会**を組織



(2) 市町村事業

- **各市町村において、文化活動等の多彩なプログラムを実施**
- 市町村事業については、**①全国文化団体との連携事業、②市町村の独自事業に分類**（下表参照）
- **市町村実行委員会**を組織して実施



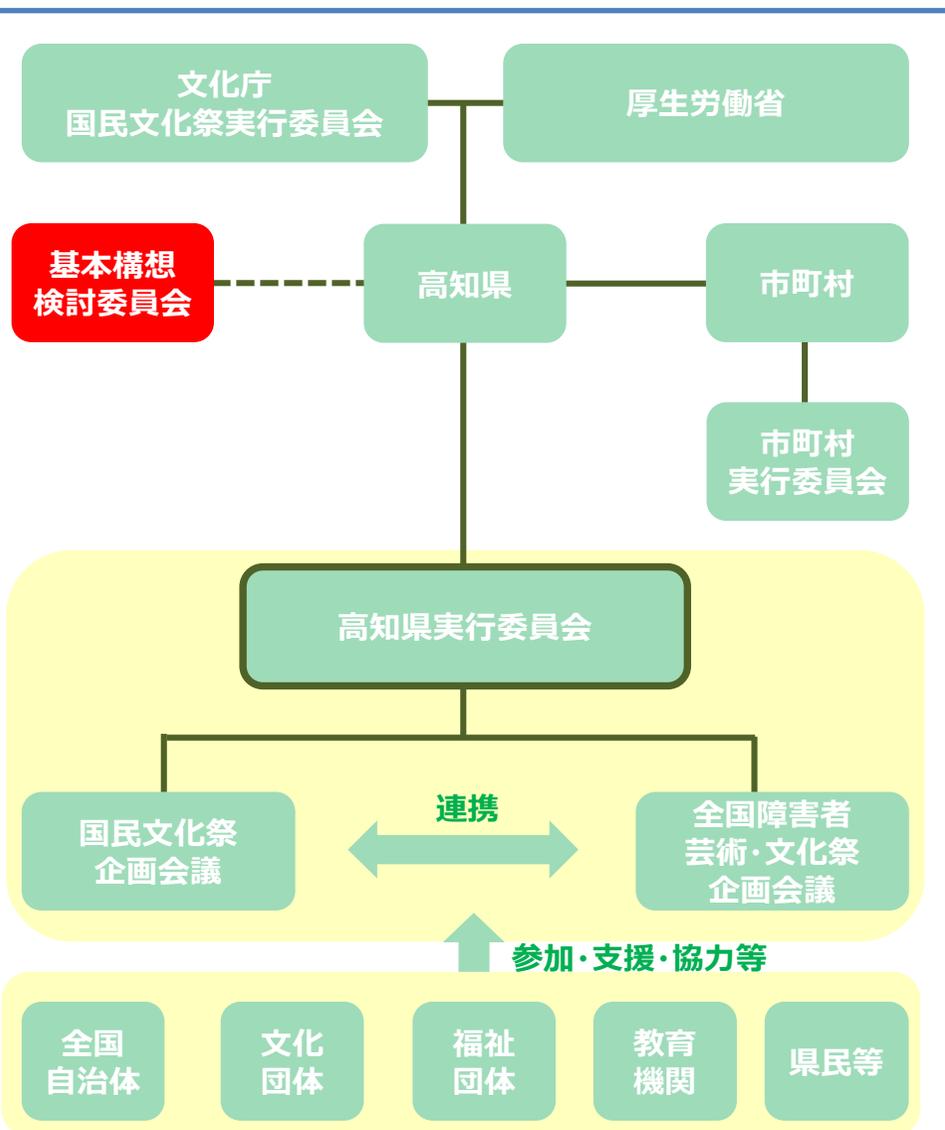
事業	詳細	留意点
①全国文化団体との連携事業 (分野別フェスティバル)	これまでの国民文化祭において全国の文化団体（約50）のうち約半数程度が実施してきた事業 (※実施分野：歴史文化、音楽、舞踏、演劇、民俗・行事、食文化、美術・工芸 等)	・全国文化団体と市町村のニーズ等を踏まえ県がマッチングを実施 ・先催県では、開催経費を市町村と県で負担
②市町村独自事業	県内各地域の文化芸術の特色を生かした独自事業	・先催県では、開催経費を主に市町村が負担（県も一部補助）

(3) 関連事業

- 国民文化祭の趣旨に賛同した文化団体等が、文化庁の承認を受けて実施する「**協賛事業**」
- 県においても「**応援事業**」等の名称で承認を行うことを検討

国民文化祭高知大会(予定)の推進体制・大会スケジュール(案)について

4 推進体制 (案)



5 実施スケジュール (案)

- 令和6年1月 基本構想検討委員会 設立
(2回程度開催)
- 令和6年度上半期 県実行委員会 設立
- 令和6年度上半期 基本構想の策定
- 令和7年度上半期 実施計画の策定
- 令和7年度下半期 国民文化祭 高知大会
1年前プレイベント開催
- 令和7年11月 引継ぎのため長崎大会の
閉会式へ参加
- 令和8年10月 国民文化祭 高知大会開会



(国民文化祭沖縄大会 公式記録より)